



(写真提供：水府村教育委員会)

如月 水府 ひがしかな さ じんじやらんじよさい 東金砂神社嵐除祭

水府村^{けがの}天下野^{ひがしかなささん}の東金砂山の頂上に東金砂神社は鎮座します。延暦25年(806)宝珠上人^{ほうじゆしやうにん}の開基といわれ、1200年もの間、地域の人々の生活と深く結びついてきました。

東金砂神社では毎年旧正月の3日(現在は2月11日)に田楽舞が奉納され、年占行事が行われます。これは「嵐除祭」と呼ばれており、五穀豊穰^{ごこくほうじやう}と浜大漁^{はまたいげう}とを祈願するものです。

田楽は四方固^{しほうかた}、獅子舞^{しし舞}、巫女舞^{みこまい}、三鬼舞^{さんきまい}の4段からなり、赤鬼・黒鬼・青鬼の三鬼舞で最高潮に達します。田楽舞は県の無形民俗文化財に指定され、地元の人々がその伝承に努めています。

期日：2月11日

場所：水府村天下野，東金砂神社

(JR水郡線常陸太田駅下車，茨城交通バス
高倉・大子行き天下野3区下車徒歩60分)